

3月の園だより



令和7年3月1日
春明保育園
園長 嶋田浩子

恒例の七段飾ひな人形に子どもたちは興味津々です。ひな人形、ひな祭りは日本の独特な文化です。大切にしていきたいでしょう。

らいおん組の子どもたちも今月を残すのみとなりました。15人は7校の小学校にそれぞれ分かれて入学します。2月、らいおん組は、赤堤小学校に体験入学をしました。また、城山小学校2年生4人が社会科授業の一環で保育園をインタビューに訪れました。たまたま4人共卒園児であり、立派に成長した姿、しっかりした質問ぶりに驚きました。その後、学校よりインタビューの発表会を公開するので来てほしいとのご招待があり、参加しました。タブレットを自在に使いモニターにデータを映しながらの4人の発表にはとても感動しました。これからも学校と連携を図りながら子どもの育ちを共有していきたいものです。

小学校への大きな夢と希望を持って残り少ない日々を楽しく過ごし、元気で旅立てるよう保育して参ります。他のクラスの子どもたちも、進級クラスで過ごすなど、新学期からの環境に無理なく適応できるよう準備を進めています。

今年度もご理解とご協力をいただきましたことに、園長以下職員一同、心から感謝を申し上げます。来年度も「子ども真ん中社会」を目指してまいります。

行事予定

- 3日(月)えいごであそぼう
- 4日(火)誕生会
- 5日(水)体操
- 6日(木)お楽しみ会(幼児クラス)
- 10日(月)えいごであそぼう
- 11日(火)身体測定(1~5歳児)
- 12日(水)体操・身体測定(0歳児)
- 0歳児健診
- 13日(木)消火・避難訓練
- 18日(火)卒園式予行練習
- 22日(土)卒園式

一年間を振り返って

ひよこ

入園当初に比べると数えられないくらいの成長があります。今では当たり前のように園庭で動き回っていますが、最初はレジャーシート上で日光浴から始まりました。最近では友だちの名前も覚え始め、顔を合わせ笑い合うようになり沢山の成長で溢れています♪そんな素敵な期間を傍で見守ることができ嬉しく思います。ひよこ組さんの生活は残りわずかとなりましたが、進級に向け様々なことに挑戦しながら日々を楽しく過ごせたらいいなと思います！

りす

進級当初はお友達との関わりの中でお互いの思いがぶつかり合う場面が沢山ありました。しかし最近ではお友達と一緒に遊ぶ中で会話を楽しんでいる様子や名前を呼び合ったり遊びに誘う姿が多く見られるようになりました。自分の思いを言葉にすることもまだまだ難しい年齢ですが、日々新しい言葉を覚え一生懸命伝えようとしてくれる姿に成長を感じています。

うさぎ

両手いっぱいにおもちゃを抱え、安心できる場所探しするところから始まりました。自分を受け入れてもらえるという事を知ると、次には人と関わるという事に興味を抱くようになりました。今では散歩中に道を譲ったり、挨拶ができるほど人と接することが大好きな子ども達に成長をしました。現在は幼児クラスのお部屋で遊んだり、一緒におやつを食べたりする機会もあり、早くも進級する「自分」に期待を抱いています。

きりん

クラスの一致団結力が高い子ども達であり、行事では「やろう」とする気持ちが一気に集まったような仕上がりを見せてくれました。「できない」のではなく、「やってみたい」の気持ちが大きかったので、5歳児クラスとの運動会も作り上げることができました。来年は年長としてどう成長していくのか楽しみです。

らいおん

この1年、楽しかったこともいっぱいあったと思いますが、お友達と喧嘩をして悲しくなったり、ゲーム遊びや運動会では負けて悔しかったり、発表会など人前に立つことや歌うことを苦手なことにも挑戦したり、さまざまな経験をして来ました。でもその経験が一人ひとりの成長につながってきました。

ぱんだ

進級して運動会、発表会、カレンダー制作、身の回りの自分のことなど様々な経験を重ねてきて「1人でできること」がたくさん増え、時には自分の思いが伝わらず喧嘩になることもありました。でもその経験を通して譲り合う事や順番を守る事など覚えてきたように感じます。